

自転車指導啓発重点地区・路線図

警視庁中野警察署

警視庁は、自転車運転者の信号無視等の各種違反に対し、**指導警告**を行うとともに、悪質・危険な交通違反に対しては**検挙措置**を講ずるなど、厳正に対処しています。

☆自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！☆

- 1 **赤信号は必ず停止！**
信号無視は重大な交通事故につながります。
- 2 **一時停止標識がある場所では必ず停止！**
自転車は車両です。一時停止標識では必ず停まりましょう。
- 3 **周囲に自転車の存在を知らせましょう！**
薄暗くなってきたらライトの点灯を！反射材も装着しましょう。

中野警察署管内
自転車関連事故件数
☆186件（令和6年中）
前年比+17件

JR中野駅地区

JR中野駅やブロードウェイ等の商店街に向かう、通勤通学や買い物等の自転車、フードデリバリーサービス等の配達による自転車がとても多い地域です。信号無視や歩道の通行方法など、交通ルールを守らない自転車が多く、苦情が多く寄せられています。

中野警察署では、このような自転車利用者に対する指導警告・取締り活動や啓発キャンペーンを推進します。

重点地区

地図調製 (株)昭文社

- この路線でよく見られる自転車利用の違反形態
- ☆ 信号無視
 - ☆ 一時不停止
 - ☆ 無灯火運転

